

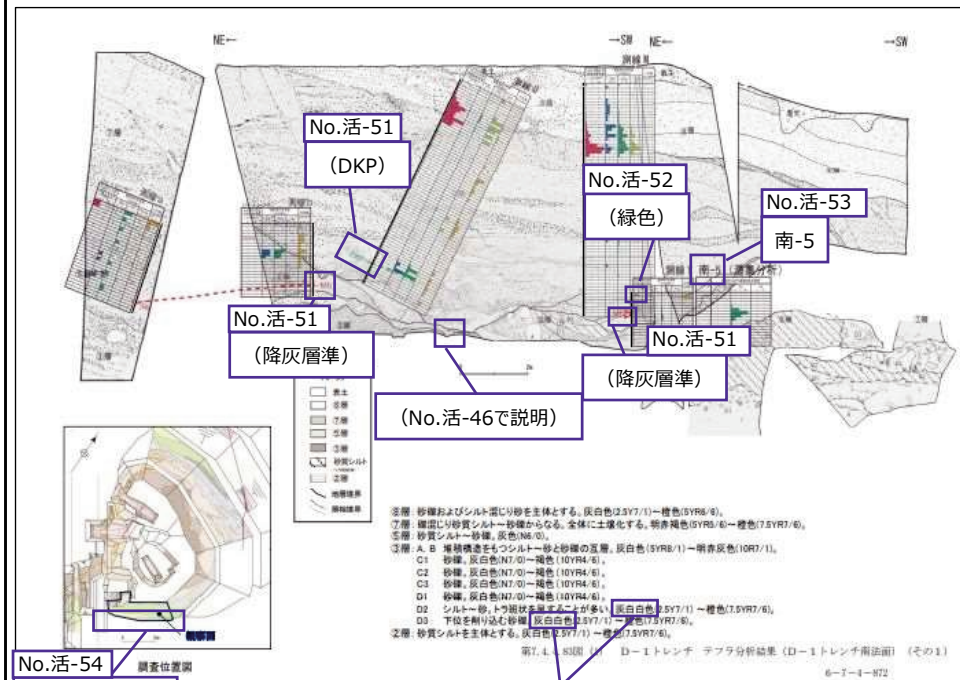
D-1トレンチ テフラ分析結果 (D-1トレンチ南法面) (その1) 各テフラの降灰層準 (No.活-51)、測線Yの棒グラフの色 (No.活-52)、濃集分析の測線名 (No.活-53)、調査位置図の観察面形状 (No.活-54)

従前

見直し後

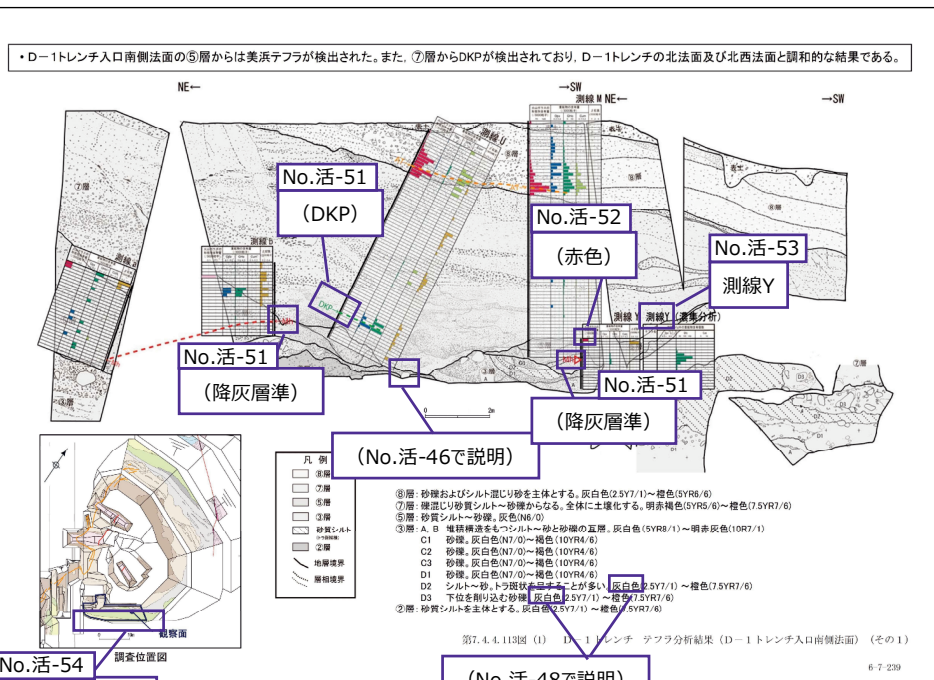
敦賀発電所発電用原子炉設置変更許可申請書 (平成27年11月5日)
 添付書類六 変更に係る発電用原子炉施設の場所に関する気象, 地盤,
 水理, 地震, 社会環境等の状況に関する説明書
 6-7-4-872頁

申請書(平成27年11月5日) 添付書類六に追記(青太枠)



No.活-54 (観察面形状)

(No.活-48で説明)



No.活-54 (観察面形状)

(No.活-48で説明)

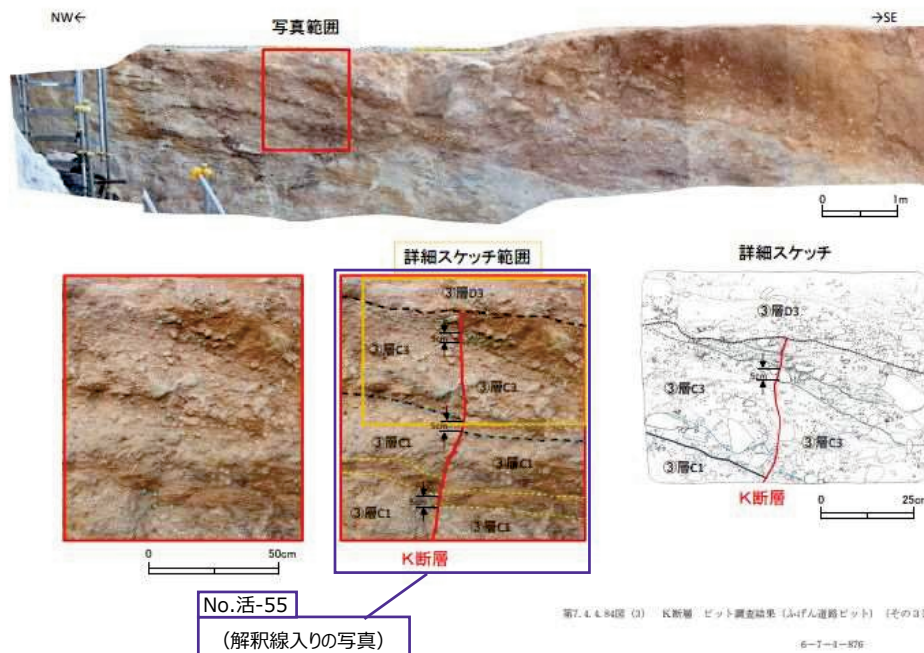
K断層 ピット調査結果 (ふげん道路ピット) (その3) 解釈線 (No.活-55) を修正

従前

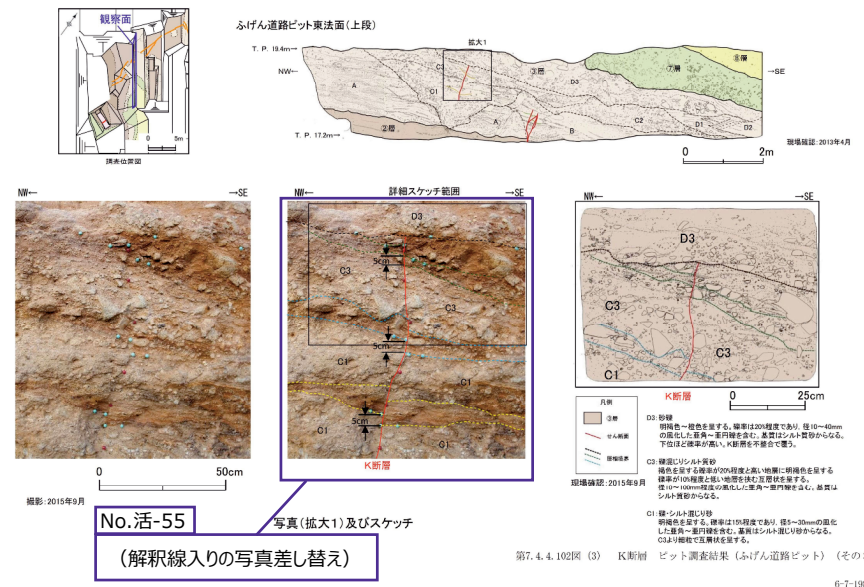
見直し後

敦賀発電所発電用原子炉設置変更許可申請書 (平成27年11月5日)
添付書類六 変更に係る発電用原子炉施設の場所に関する気象, 地盤,
水理, 地震, 社会環境等の状況に関する説明書
6-7-4-876頁

申請書 (平成27年11月5日) 添付書類六に追記 (青太枠)



• ふげん道路ピット東法面において認められたK断層は、②層及び③層中のC層までの地層に変位・変形を与えているが、その直上に分布する③層中のD3層の基底には、原電道路ピット東向き法面と同様、K断層による変位・変形は及んでおらず、D3層は下位のC層とは明瞭な傾斜不整合関係を接している。



D-1トレンチの地質層序 (⑤層下部の堆積年代) 屈折率の表 (No.活-56) の修正、
海上BrNo.2 67.20~67.30m (M j) のプロットの形状 (No.活-57) を凡例に合わせて修正

従前

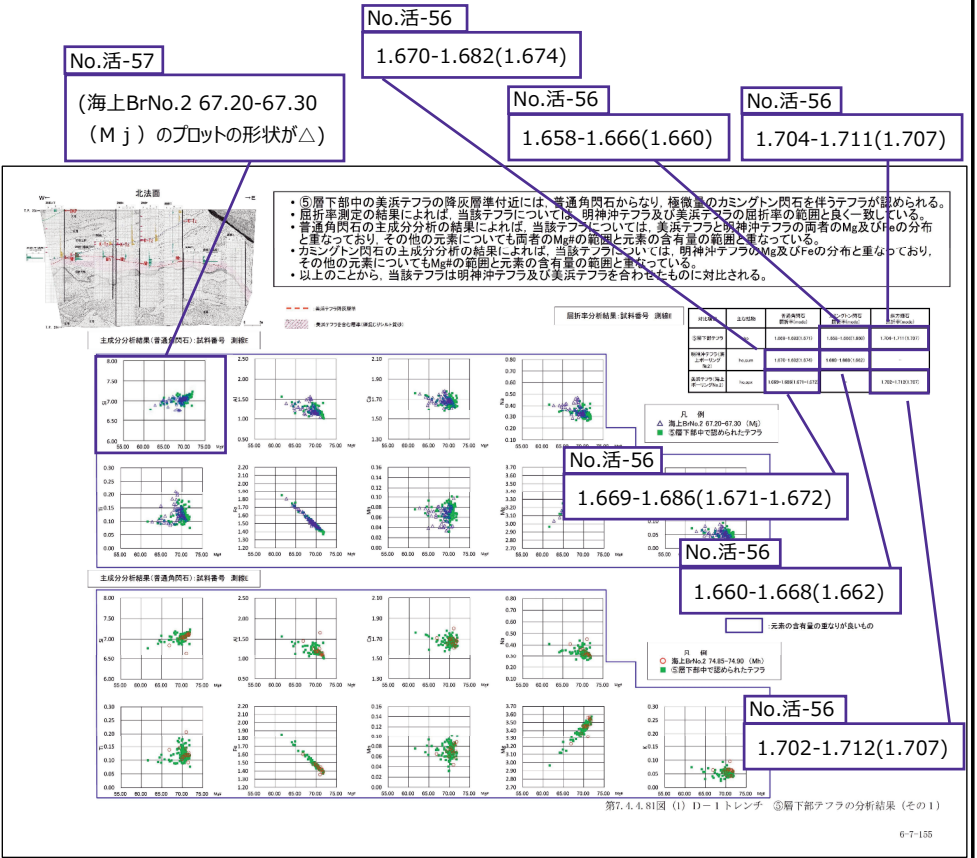
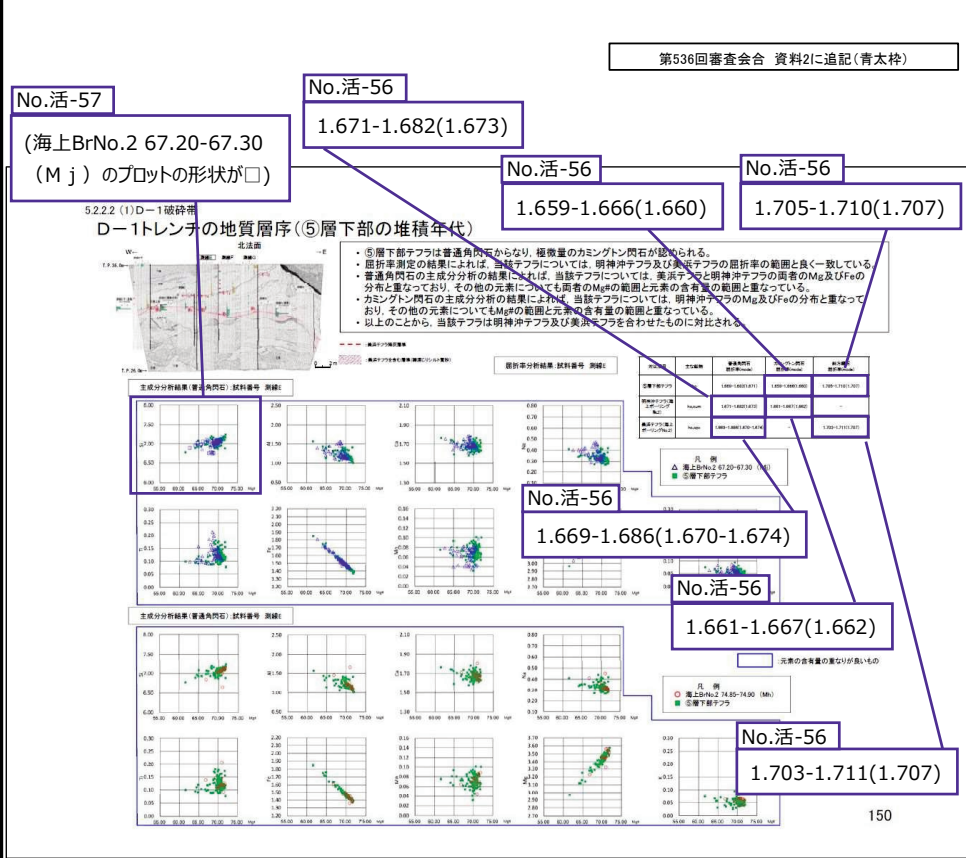
見直し後

第536回審査会合

資料2

敦賀発電所2号炉 敷地の地形、地質・地質構造について

150頁



- 当初申請に用いていた以下の4図に記載している③層で確認された給源不明のテフラ分析結果については、原電道路ピット東向き法面の③層中のD3層で実施したOSL年代測定で年代値が得られたことから、今回補正書ではこれらの図は取り下げた。次頁以降に対象図を示す。

①第7.4.4.55図(1) D-1トレンチ ③層テフラの分析結果(その1)

②第7.4.4.55図(2) D-1トレンチ ③層テフラの分析結果(その2)

③第7.4.4.81図(1) D-1トレンチ テフラ分析結果(原電道路ピット)(その1)

④第7.4.4.81図(2) D-1トレンチ テフラ分析結果(原電道路ピット)(その2)

<補正申請で取り下げた図③, ④>

